

# 末日聖徒イエス・キリスト教会

## 十二使徒定員会

ユタ州ソルトレーク・シティ、サウス・テンプルストリート、東 47 番地、84150-1200

〈翻 訳〉

2020 年 5 月 26 日

中央幹部, 中央役員, 地域七十人, ステーク会長, 伝道部会長, 地方部会長, 神殿会長, ビショップ, 支部会長, ステーク評議会およびワード評議会の会員 各位

### ステークおよびワードにおける伝道および神殿・家族歴史の業の強化

愛する兄弟姉妹の皆さん,

2018 年 6 月 3 日に開かれたワールドワイド・ユース・デイボーショナルでラッセル・M・ネルソン大管長は、イスラエルの集合は「今日地上における最も大いなるチャレンジ, 最も大いなる大義, 最も大いなる業」であると言いました (HopeofIsrael.ChurchofJesusChrist.org)。幕の両側でのイスラエルの集合の業を強化し、ビショップリックが引き続き青少年に力を注ぐことができるようにするために、以下の指示が出されました。

ワードにおける日々の伝道および神殿・家族歴史の取り組みに対する責任は、ワードの長老定員会会長会と扶助協会会長会にあります。この業は、長老定員会と扶助協会、アロン神権定員会、若い女性のクラスで行われます。

ワードおよびステークの指導者がこの業を管理し、ステークやワード内で訓練し、調整していくために推奨される方法については、添付資料にある表をご覧ください。

心を込めて,

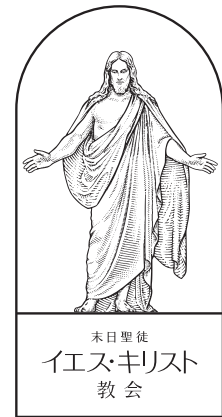


M・ラッセル・バラード

会長代理

## 伝道および神殿・家族歴史の業の調整と訓練

2020年5月26日



ワードおよびステークの指導者は、伝道および神殿・家族歴史の業を以下の方法で管理します。

- 長老定員会と扶助協会の会長は、一人の顧問に伝道活動、もう一人の顧問に神殿・家族歴史活動を割り当てます。この顧問たちは、自分の定員会または扶助協会のすべての会員が伝道活動と神殿・家族歴史活動に参加できるよう助けます。
- ステーク会長の神権の鍵の下で、この業における長老定員会会長会とワード扶助協会会長会の果たすべき責任について指示を与えるのは、(ビショップではなく)ステーク会長会とステーク扶助協会会長会の責任です。
- ステークの指導者は、ワード伝道主任およびワード神殿・家族歴史主任(召されている場合)を訓練します。ステークメルキゼデク神権委員会の会員はワードでの訓練を補佐します。また、高等評議員は、担当ワードの訓練を補佐します。
- ビショップは、この業の調整がワード評議会およびワード青少年評議会の集会で行われるようにします。

推奨されるステークおよびワード内での訓練および調整の行い方は、以下の表をご覧ください。

ステーク	
伝道	神殿と家族歴史
ステーク会長と伝道部会長による調整は、通常月に一度行う。ステーク会長会顧問と伝道部会長会顧問、担当高等評議員、ゾーンリーダーは、これに出席することができる。	ステーク会長と長老定員会会長による調整は、定期的に行う。ステーク会長会と長老定員会会長会顧問、担当高等評議員は、これに出席することができる。
訓練は、ステーク会長会の指示の下で、ステークメルキゼデク神権委員会およびステーク扶助協会会長会のサポートを受けて、集団または一対一の個人指導形式で行うことができる。訓練は、必要に合わせて行う。長老定員会会長会および扶助協会会長会の中の担当者とワード伝道主任(召されている場合)は、招待された場合、これに出席する。	訓練は、ステーク会長会の指示の下で、ステークメルキゼデク神権委員会およびステーク扶助協会会長会のサポートを受けて、集団または一対一の個人指導形式で行うことができる。訓練は、必要に合わせて行う。長老定員会会長会および扶助協会会長会の中の担当者とワード神殿・家族歴史主任(召されている場合)は、招待された場合、これに出席する。

## 教会の集会および活動の無事再開の指針

2020年5月26日

ページ：2/2

ワード	
伝道	神殿と家族歴史
ビショップの指示の下で、伝道活動についての話し合いをワード評議会で行う。	ビショップの指示の下で、神殿・家族歴史活動についての話し合いをワード評議会で行う。
短時間の形式張らない伝道活動調整の話し合いを毎週行う。この話し合いは、遠隔で行うことも、日曜日の集会の前後に行うこともできる。この話し合いの司会は、長老定員会会長会の一員またはワード伝道主任（召されている場合）が務める。扶助協会会長会の一員とワード宣教師、祭司定員会の補佐、若い女性の最年長クラスの会長会の一員、専任宣教師*が出席する。目的は、ワードの会員の、訪問を含むワードでの伝道活動を助けることができるように調整し、準備することである。	短時間の形式張らない神殿・家族歴史活動調整の話し合いを定期的に行う。この話し合いは、遠隔で行うことも、直接会って行うこともできる。この話し合いの司会は、長老定員会会長会の一員またはワード神殿・家族歴史主任（召されている場合）が務める。扶助協会会長会の一員と祭司定員会の補佐、若い女性の最年長クラスの会長会の一員、青少年神殿・家族歴史相談員を含む神殿・家族歴史相談員が出席する。目的は、ワードの会員の自身の神殿・家族歴史活動を助けることができるように調整し、準備することである。

\*一組の専任宣教師が一つ以上のステークに対して割り当てられている地域では、宣教師はワードよりもステークでの調整が必要になるかもしれません。